

だいじなことをわすれずに

いつでも

いっぱい

ちようせんしよう



学校だより

くすのき

合志市立西合志第一小学校

校長 村田典子



学年を超えてつながる ～ “心のきずなを深める集会”

7月3日(火)台風接近で臨時休校になった翌日の4日(水)にブレイルームにて集会を行いました。各学年から人権学習で学んだことについて発表がありました。

発達段階に応じた教材で取り組んだ人権学習でした。

それぞれのメッセージから、自分の言動を振り返りながら、友達とのつながりを見つめ直して、もっといい学級、いいなかまになろうという思いが強い決意が高まっていることを感じ、じんとしました。

【1年生】「一人も悲しい顔をしないでみんなが笑って暮らせる」クラスにするためにみんなで考えていきたいです。



【2年生】誰一人いやな思いをすることがない、みんなが泣かないでいいクラスにしていきたいです。



【3年生】もやもやしたことは、書いたり、お話ししたりしないと伝わらない。お話しして伝えるとすっきりしました。



【4年生】
・自分の気持ちを伝える
・やさしく声をかける
・あいさつ
・安心して暮らせる学級



【5年生】
・やさしい言葉で話そう
・自分の気持ちを言葉で伝えよう
・お互いに注意し合おう
・注意されたら素直に受け止めよう



【6年生】自分のことを見つめることで、周りの人をより大切にしようという気持ちになる

学校関係者評価委員会 お世話になりました

7月13日(金)授業参観・学級懇談会等と同日ですが、学校関係者評価委員会を開催しました。前年度の学校評価を受けた本年度の教育活動等についてのご報告と意見聴取等がメインです。

学校の概要説明や授業参観に加え、子どもたちとの会食の場も設定。我が給食室の誇るカレーと子どもたちのおしゃべりが好評でした！

さて、多くのご意見等を賜りましたので、いくつかご紹介いたします。

■ホワイトボードを使って意見交換する活動は、社会人になって役立つ手法。傍観者を出さないのが良い。

■子ども一人一人が大事にされている。全員で育ててもらっている。

■トイレ掃除(6年生)は一生懸命していた。子ども同士の信頼感が育っている。

■小学校ではこんなに伸び伸びしているのに、中学校で発揮されているか。

■小中連携が課題。

ありがとうございます。今後の学校運営に活かしてまいります。



これらの発表を受けたお返しのメッセージが、学年を超えて届けられました。勇気を出して発表した子どもは、元気と温かさをもらい、学校全体の絆が深まる意義深い学習になりました。